

令和4年度 延岡市立川島小学校 学校評価書

	評価項目	学校の自己評価		学校関係者評価
		評定	学校の自己評価コメント	学校評価関係者のコメント
やる気	1 川島小の子どもたちは、授業中、学習のきまり（態度や姿勢、進んで発表など）を守って、学習に取り組んでいますか。	B 2.9	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学習のきまり」「家庭学習」については、個人差が大きいため、それぞれの課題に合わせて意識していくようにした。今後もICTを活用するなど手立てを工夫していく。 ○ 読書については、「ととろ3人の会読み聞かせ」等、読書への興味を高める取組を行い、児童の意欲が高まりつつある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 6年生が習熟度別で授業を行い、中学進学準備をしているのがよい。 ○ 教科担任制の中学校では、小学校からの基礎ができていないと、初めからつまづく。小規模校の強みとして、高学年に入ってすぐにでも習熟度別の指導に取り組むとよい。 ○ 図書室の本をもっと充実させたい。 ○ 読み聞かせを地域の方に依頼してもよい。
	2 川島小の子どもたちは、家庭学習（宅習や宿題、読み声など）に進んで取り組んでいますか。			
	3 川島小の子どもたちは、進んで読書を行い、たくさん本（漫画を除く）を読んでいますか。			
こん気	4 川島小の子どもたちは、あいさつや返事、言葉遣いなど、礼儀正しい子どもに育っていますか。	A 3.2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 朝のあいさつ運動を月ごとに担当学年を割り振って実施することにより、意欲を高揚させることができた。また、特にあいさつがしっかりできている児童を運営委員会の児童が校内放送で紹介するなどの取組も効果があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 左記のような取組を継続して、子どもの意識が高まるとよい。 ○ 川島小の子どもは元気よくあいさつをしてくれる。あいさつ運動をすることで褒められ、自己肯定感も上がっていると思う。
	5 川島小の子どもたちは、思いやりのある優しい子どもに育っていますか。			
	6 川島小の子どもたちは、自分がしないといけないことに粘り強く頑張りがちでいる子どもに育っていますか。			
心が元気	7 川島小の子どもたちは、運動をして体を鍛え、進んで体力向上に努めていますか。	A 3.2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 登校後や昼休み等に元気に外遊びを行い、健康な体づくりに取り組んでいる。 ○ 基本的な生活習慣や「新しい生活様式」については、身に付いていない児童もいるため、「保健だより」などで保護者の意識を高めるととともに、継続した取組を家庭と連携して進めていかななくてはならない。 ○ 交通安全や災害から命を守る行動については、訓練の成果もあり、よく身に付いているが、実際の場面で使えるようにしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者の意識を高めるためにも、今保護者が求めているものや困り感を保護者と学校が共有しなければならない。 ○ 学校保健委員会は年1回の講演だけでなく、定期的な取組の継続も必要では。開催の仕方を工夫し、学校だけの負担にならないようにしたい。 ○ 心が元気でないと、やる気も根気もわいてこない。 ○ 肥満傾向の児童もいるが、外で遊んでいる姿を見かける。さらに外遊びを奨励したい。 ○ PTA主体の活動においても交通安全や健康について等、情報発信できるといいと思う。
	8 川島小の子どもたちは、歯磨きや手洗い、早寝・早起き・朝ご飯などの基本的な生活習慣や三密回避、手洗い・手指消毒、マスク着用などの「新しい生活様式」が身に付いていますか。			
	9 川島小の子どもたちは、交通ルールや学校のきまりなどを守り、安全に気をつけて生活できていますか。			
	10 川島小の子どもたちは、地震や津波、火災などから命を守るための知識を身につけ、いざというときは自分の命を守る行動ができますか。			
学校運営全般	11 川島小の子どもたちは、いじめなどせず、仲良く生活できていますか。	A 3.2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の人間関係などについて、カウンセリング委員会などの機会に職員間で共有し、組織的に対応することができていた。 ○ 今年度は、感染対策を講じながら、様々な行事がほぼ予定通り実施できた。そのことにより、学校も活気が戻り、学校と保護者との連携も図れるようになってきている。 ○ コミュニティスクールとして、今後も地域と一体となった教育活動を進めていき、児童が自分の地域を理解し、誇りに思えるようにしていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校へのカウンセラー配置が少なすぎる。カウンセラー、支援員の統一性のなさも問題。コロナ拡大以降、不登校、行き渋りの児童が増え、先生方の負担が大きい。外部のサポート体制の充実を望む。 ○ 学校もPTAも立ち番ボランティアの方と協力して登下校を見守っていききたい。 ○ 行事も行えるようになってきたので、地域や学校での取組を広報誌などで伝えていき、地域が活性化するようにしていきたい。
	12 川島小の子どもたちは、地域のこと（自然や文化、地域の人々など）について理解し、愛着やほこりをもっていますか。			
	13 川島小は、親が安心して子どもを預けることができる学校だと思いますか。			
	14 川島小は、ホームページや学校だより、学級だよりなどで、学校や学級の取組や様子などを分かりやすく伝えていますか。			
	15 川島小は、子どもたちの健全育成（「知・徳・体」全部の面で）や地域貢献のため、地域との連携・協力ができていますか。			
家庭・地域	16 川島小の保護者は、きまり（交通ルールや社会のきまりなど）の指導や家庭で行うべきしつけなど、しっかり行っていますか。	B 3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ PTA活動へ保護者が無理することなく積極的に参加できるような声かけを役員と協力しながら進めてきた。PTA活動がかなり整理されてきているが、今後地域の方も参加できるような行事の工夫や、地域の行事に学校が協力していくような取組も充実させていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地区によっては、区に加入していない世帯もあり、行事の連絡も来ないので、地域や学校行事に参加できない家庭もある。地域交流をスムーズにするために、回覧板を活用して、地域の方に学校だよりなどを見てもらうようにするとよい。 ○ 放課後や休日遊ぶときのルールなど、子どもと保護者できちんと確認することが大事だと思う。地域と学校が協力して活動できることを今後協議しながら、充実させていきたい。
	17 川島小の保護者は、子どもたちの学力向上のために、家庭と学校とが協力し合っていて頑張っていますか。			
	18 川島小の保護者は、地域（区）の行事や会合に参加するなど、地域（区）との協力ができていますか。			
	19 川島小学校区の地域は、全体的に見て、子どもたちの健全育成のために協力的ですか。			

評定…A：よくできている・よい、B：できている・まあまあよい、C：あまりできていない・あまりよくない、D：できていない・よくない